

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 11 月 15 日 (2007.11.15)

【公開番号】特開 2005-148730 (P2005-148730A)

【公開日】平成 17 年 6 月 9 日 (2005.6.9)

【年通号数】公開・登録公報 2005-022

【出願番号】特願 2004-323832 (P2004-323832)

【国際特許分類】

G 1 0 D 3/10 (2006.01)

G 1 0 D 1/08 (2006.01)

【F I】

G 1 0 D 3/10

G 1 0 D 1/08

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 10 月 2 日 (2007.10.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

弦と、

該弦の少なくとも一部を被覆する低温樹脂と組み合わせたポリマーカバーとを含み、該低温樹脂が、300 未満の試験条件温度のもと、5 Kg の一定荷重で以って 1 g / 10 分を超えるメルトフローレート (ASTM D 1238 によって測定される) を有する熱可塑性樹脂と、熱硬化性樹脂とから成る群より選択された少なくとも 1 つの材料を含む、楽器用の弦。

【請求項 2】

前記樹脂が UV 硬化された、請求項 1 に記載の楽器用の弦。

【請求項 3】

巻き弦と、

該巻き弦の少なくとも一部を取り囲み、低温 UV 硬化接着剤の使用を介して該巻き弦に取り付けられたポリマーカバーとを含み、該低温 UV 硬化接着剤が、300 未満の試験条件温度のもと、5 Kg の一定荷重で以って 1 g / 10 分を超えるメルトフローレート (ASTM D 1238 によって測定される) を有する熱可塑性樹脂と、熱硬化性樹脂とから成る群より選択された少なくとも 1 つの材料を含む、楽器用の弦。

【請求項 4】

前記ポリマーカバーが少なくとも幾らかの多孔性を含み、該多孔性の少なくとも一部が前記低温 UV 硬化接着剤で満たされた、請求項 3 に記載の楽器用の弦。